



## 山岳トンネル工事の安全性・生産性向上技術 「鋼製支保工建込みロボット」が第22回 国土技術開発賞 国土交通大臣表彰 優秀賞 を受賞



2020年10月7日

前田建設工業株式会社

前田建設工業株式会社(本店:東京都千代田区、社長:前田 操治)は、古河ロックドリル株式会社(東京都中央区、社長:阿部 裕之)やマック株式会社(千葉県市川市、社長:宮原 宏史)との共同で開発した「鋼製支保工建込みロボット」※1が、第22回 国土技術開発賞 国土交通大臣表彰 優秀賞 を受賞しました。(※1 2019年11月18日発表: <https://www.maeda.co.jp/select/2019/11/18/1962.html>)

国土技術開発賞は、技術開発者に対する研究開発意欲の高揚並びに建設技術水準の向上を図ることを目的として、建設産業に係わる優れた新技術を表彰するものです。

### <受賞の概要>

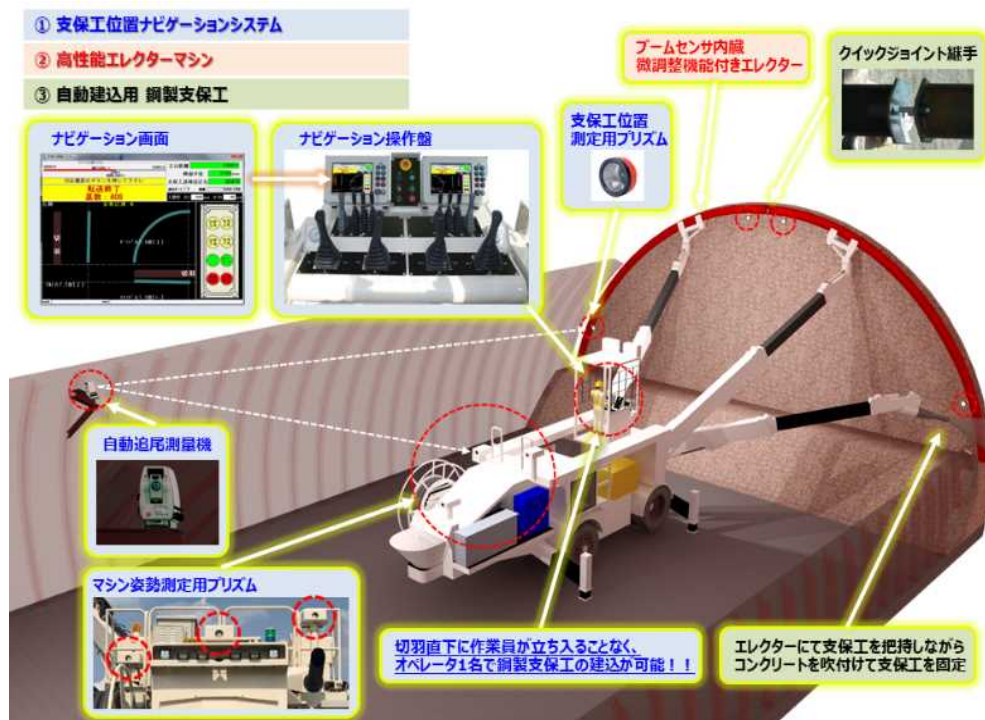
第22回 国土技術開発賞 国土交通大臣表彰 優秀賞

山岳トンネル工事の安全性・生産性向上技術 鋼製支保工建込みロボット

技術開発者：水谷 和彦・坂下 誠

共同開発者：古河ロックドリル(株)、マック(株)

今後当社は、社会的課題である安全性・生産性向上を目的に、トンネル自動施工技術の開発に取り組み続けます。



鋼製支保工建込みロボットのシステム構成



左から、水谷チーム長、佐々木 紀 国土交通大臣政務官、中西代表取締役



左から、水谷チーム長、マック㈱ 宮原社長、中西代表取締役、古河ロックドリル㈱ 阿部社長、坂下部長

<問い合わせ先>

前田建設工業株式会社 経営革新本部 広報部

電話 03-5276-5132